

# YACかわら版704

2026年4月24日

じゅかんか

樹冠火・ブラックマール

4月24日の読売新聞オンライン（2026/04/24 13:00）は「岩手・大槌の山林火災、焼失面積1100ヘクタール超に拡大...」と伝えています。

<https://www.yomiuri.co.jp/national/20260424-GYT1T00136/>

4月22日午後発生した岩手県大槌町（おおつちちょう）の山林火災は延焼中です。一刻もはやい鎮圧・鎮火を祈念します。①③

昨年2月には大槌町の約40km南の大船渡市で林野火災が発生しました。総務省消防庁の大船渡市林野火災の概要に「大規模な樹冠火（じゅかんか）は八ヶ森で発生（50ha程度）」という記述があります。

[https://www.fdma.go.jp/singi\\_kento/kento/items/post-167/01/shiryou2.pdf](https://www.fdma.go.jp/singi_kento/kento/items/post-167/01/shiryou2.pdf)

樹冠火は、昨年の岡山・愛媛の山火事報道でも、樹冠火との関連での説明がありました。

今回の岩手・大槌の山林火災報道でも、樹冠火への言及があります。

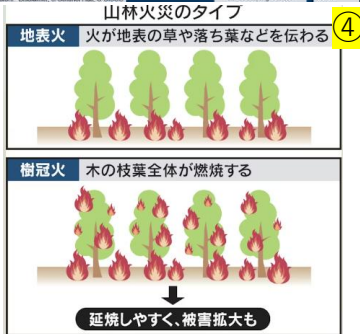
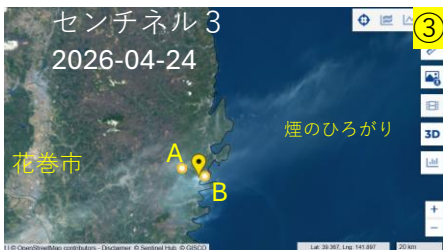
日本の山林火災は地表近くで落ち葉などが燃える地表火がほとんどでした。強い乾燥や強風などの条件がそろった場合、地表の火が木の枝全体に燃え移り火災が広がると樹冠火が起きるそうです。地表火から移行することが多く、消火が困難で被害が大きくなりやすいそうです。④ スギやヒノキなどの針葉樹林で発生しやすいというので、早速コペルニクスブラウザを利用して①図A/Bの周辺の土地利用を調べてみました。スギやヒノキ等の閉鎖林常緑針葉樹が多いことが分かります。②

林野火災を調べるとき、NASAのブラックマールをワールドビューで表示してみました。YACかわら版617「ブラックマール」で表示方法を説明しています。ブラックマール画像は地球上の夜の明かりを衛星データで見える化して、考える根っこ・考える翼を育むことができます。

<https://www.yac-j.com/wp-content/uploads/2025/08/yackawaraban20250823.pdf>



コペルニクスブラウザのデータ選択：  
... Land Monitoring... (...土地モニタリング...) →  
... Land Cover... (...土地被覆および土地利用...) →  
Dynamic... (ダイナミック...) → LCC 100m → Yearly V3  
●市街 ●閉鎖林常緑針葉樹 ●閉鎖林落葉樹



ブラックマールでは夜間の林野火災も調べることができます。大船渡市大規模山林火災を例に示します。⑤

